

「四苦」

・四苦

生苦（生まれる苦しみ）

老苦（老いる苦しみ）

病苦（病の苦しみ）

死苦（死ぬ苦しみ）

お釈迦様は老人・病人・死人を見て「生まれてくることは厭わしい」

生を明らめ、死を明らむるは、仏家一大事の因縁なり（修証義）

人間に生まること難し やがて死すべきものの

いま生命（いのち）あるは有難し（法句経 182）

『たったひとりしかない自分を、たった一度しかない人生を、

本当に生かさなかつたら、人間、生まれてきたかいがないじゃないか』

山本有三 「路傍の石」

令和五年七月二十八日

加茂法話会

寒河江文洋